

2011年度 特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ 社員総会 議事録

1 日 時 平成23年6月12日(日) 15時～16時40分

2 場 所 クラブハウス

3 出席者数 正会員 20名(内委任状4人)
正会員以外 8名

4 議事

一号議案 2010年度活動報告

二号議案 2010年度決算報告及び監査報告

三号議案 2011年度事業計画

四号議案 2011年度予算計画

五号議案 理事改選

六号議案 会員制度の見直しについて

七号議案 被災地の子どものスポーツ支援プロジェクトへの参加について

5 議事の経過概要及び議決結果

本社員総会が正会員(21名)の過半数以上となる20名の参加(出席12名、委任状出席7名)を得て、成立が確認された。

戸荻理事長挨拶の後、議事を進行した。

一号議案 2010年度活動報告

配布資料に基づき、小野崎副理事長より総論を報告した後、各種目について担当する理事・スタッフから報告があった。

サッカー 川下、生田目、小野崎

テニス 萩原

フィットネス 戸荻、中山、小野崎

その他 戸荻、小野崎

以上の説明後、出席者により意見交換を行った。

特に、子どもの参加するプログラムに関する意見が多く出され、クラブとしての共通のルール、決まりごとのようなものを整理しておくという事となった。

その後、報告については賛成多数により承認を得た。

二号議案 2010年度決算報告及び監査報告

配布資料に基づき、小野崎副理事長より報告がなされた後、三戸監事による監査報告が読み上げられた。

2010年度は、10年ぶりの単年度赤字収支となったこと、totoの助成が2012年度までであることを踏まえて、支出について見直していく必要性等を指摘する意見があった。

その後、出席者の賛成多数により承認を得た。

三号議案 2011年度事業計画

配布資料に基づき、小野崎副理事長より全体的な計画を紹介後、各担当理事等から事業計画の説明があった。

総論

- ・ 震災を経て、社会的にスポーツの位置づけがかわってきている
- ・ スポーツ基本法の成立、スポーツ権の確立などを受けて地域で必要とされるクラブになれるように活動していきたい
- ・ 被災したクラブの支援などに配慮していきたい
- ・ 会員による会員のクラブであることの意識を高めていく必要がある

サッカー

- ・ 育成の運営を1年間かけて見直していく必要がある

テニス

- ・ キッズテニス大会の第4回を10月30日に予定している
- ・ テニスコートの整備、確保を目標としていきたい

フィットネス

- ・ スタジオプログラムの会員の確保に力をいれる
- ・ 高齢者向けのプログラム、取り組みをさらに充実していく必要がある

その他

- ・ 広場プロジェクトを推進し、市内の他のクラブ等との連携も密にして市内のスポーツ環境の改善につなげたい
- ・ バスケットボールなど、新しい種目への展開も視野にいった活動をする
- ・ 駒場体育館の指定管理者として、運営面などの関わりを高めていく

以上の説明について、出席者賛成多数により承認を得た。

四号議案 2011年度予算計画

配布資料に基づき、小野崎理事より予算案を説明した。

- ・ 今年度中に収支均衡が図れるようにいくつかの見直しをはかった（広場シャツ代の徴収、育成運営体制の見直し、印刷費の見直しなど）
- ・ これまでのデータから精査し、各部門の直接費（指導者謝金、用具費等）と、クラブの事務経費の割合などが把握できてきた。今後の運営に役立てたい。

この後、出席者賛成多数により承認を得た。

五号議案 役員の改選について

配布資料に基づき、小野崎副理事長より理事会案の説明があり、出席者より、退任者及び欠員分として、原田氏と伊藤氏を推薦する意見があり、これをあわせて以下のとおりの案が賛成多数により承認を得た。また、選任された理事全員が就任を承諾した。

	(旧)		(新)
戸莉晴彦	理事長	→	再任
塩野潔	副理事長	→	再任 (副理事長)
小野崎研郎	副理事長	→	再任 (副理事長)
萩原紀男	副理事長	→	再任
大橋正樹	理事	→	退任
柴田宗宏	理事	→	退任

清水恵二	理事	→	再任
伊澤浩助	理事	→	再任
三浦郁哉	理事	→	再任
生田目基	理事	→	再任
梶谷千恵子	理事	→	再任
鈴木公文	理事	→	再任
原田 明		→	新任 (理事)
伊藤 謙		→	新任 (理事)
三戸一嘉	監事	→	再任
柴崎栄一		→	新任 (監事)

六号議案 会員制度の見直しについて

資料について小野崎副理事長より説明を行い、意見交換を行った。

- ・家族で参加しやすい制度にしていくことは良い
- ・正会員とプログラム会員のあり方を見直す時期であると思う
- ・もっとクラブのいろいろな取り組みにコミットする会員を増やす必要がある
- ・急激な会費制度の変化は、リスクが高い

以上を踏まえ、本議案については採決せず、今後1年間かけて検討し、来年度からの導入を目指すこととした。

七号議案 子どものスポーツ支援プロジェクトについて

資料について小野崎副理事長より説明を行い、参加について出席者賛成多数により承認された。

議事録署名人として、井元秀雄氏、田野義雄氏の2名が選出された。

以上を持って、全ての議事を終了し、散会した。

以上

この議事録が正確であることを証します。

平成23年6月12日

議 長

戸崎晴彦



議事録署名人

井元秀雄



同

田野義雄

